

# 平成 30 (2018) 年度 主催コンサート ラインナップ

## ●佐藤俊介 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル ～J.S.バッハ無伴奏ソナタ&パルティータ

コンチェルト・ケルンおよびオランダ・バッハ協会という、欧州屈指の古楽アンサンブルでコンサートマスターを務める若き俊英。現在、バッハ協会 100 周年プロジェクトで J.S.バッハの全曲演奏に取り組む佐藤俊介の渾身の無伴奏リサイタルです。

11月7日(水) 19時 (全指定席) ¥4,500 学生¥2,200

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004



★チケット発売：5月28日(月) 10時～

## ●マハン・エスファハニ チェンバロ・リサイタル ～J.S.バッハ: ゴルトベルク変奏曲 BWV988

欧米の音楽シーンで異彩を放つチェンバリスト、エスファハニが再び登場します。わずか30歳でロンドンのギルドホール音楽演劇学校の教授に就任、古楽界に新風を吹き込む新世代の奏者として活躍が期待されています。

J.S. バッハの「ゴルトベルク変奏曲」を、彼ならではの多彩で自由闊達な演奏でお楽しみください。

12月12日(水) 19時 (全指定席) ¥4,500 学生¥2,200



★チケット発売：6月25日(月) 10時～

## ●瀬瀬歩美 (アルトサクソ) カルテット

1988年岐阜県出身。2010年夏のデビュー以降すでに7枚のアルバムをリリースし、現在は東京を中心にライブや様々なセッションで活躍中。落ち着いた柔らかな音色と、時にダイナミックなアプローチが魅力のクール・ビューティ、瀬瀬歩美のホールライブです。

12月20日(木) 19時 (全指定席) ¥4,000 学生¥2,000

共演：(Pf)佐藤浩一 (Bs)安田幸司 (Ds)安藤正則



★チケット発売 (メイツ会員)：6月25日(月) 10時～

## ●パトリシア・コパチンスカヤ ヴァイオリン・リサイタル

中欧モルドヴァ生まれ。高度なテクニックと超個性的な表現で自在な音楽を奏でるコパチンスカヤ。情熱的かつ躍動的、強烈なオーラとともに全身で音楽を体現するコパチンスカヤ、待望の名古屋公演です。

2019.1月12日(土) 14時

(全指定席) ¥6,000[予定] 学生¥3,000

ピアノ: ポリーナ・レシェンコ

バルトーク: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第2番  
プーランク: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
エネスク: ヴァイオリン・ソナタ 第3番(ルーマニア民謡の特徴による)  
ラヴェル: ツィガーヌ



## ●ユリアーナ・アヴデーエワ ピアノ・リサイタル

2010年のショパン・コンクールで優勝し、アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者としても話題になったロシアのピアニスト。メモリアルイヤーのドビュッシー、そして得意とするショパンを取り上げる前半、そして後半は「展覧会の絵」というプログラムでお贈りします。ロシアン・ピアニズムを継承するアヴデーエワの芸術をお楽しみください。

2月20日(水) 19時 (全指定席) ¥6,000[予定] 学生¥3,000

ドビュッシー: 版画 (塔、グラナダのタペ、雨の庭)  
ショパン: バラード第3番 変イ長調 op.47  
3つのマズルカ op.59  
前奏曲 嬰ハ短調 op.45  
スケルツォ第3番 嬰ハ短調 op.39  
ムソルグスキー: 組曲「展覧会の絵」



## ●山根一仁 (ヴァイオリン) & 北村朋幹 (ピアノ)

2010年中学3年生で第79回日本音楽コンクールに優勝した山根一仁と、愛知県立明和高校出身で2006年浜松ピアノコンクール第3位の北村朋幹。10代の頃から国内外のコンクールで多数の受賞歴を持ち、すでに第一線で活躍する最先端の若手アーティスト2人が、近現代を中心とした意欲溢れるプログラムを披露。俊英たちのスリリングな丁々発止にご期待ください。

2月27日(水) 19時 ¥4,000 学生¥2,000 (全指定席)



※上記予定は、内容等が変更になる場合があります。